



2022年1月28日

各位

会社名 新日本電工株式会社
 代表者名 代表取締役社長 青木 泰
 (コード番号: 5563 東証第1部)
 問合せ先 執行役員総務部長 田中 徹
 (電話 03-6860-6800)

繰延税金資産の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年12月期(2021年1月1日~2021年12月31日)において、繰延税金資産を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。加えて、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月11日に公表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上とその内容

当社は、2021年12月期及び今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2021年12月期において繰延税金資産を計上することといたしました。

これにより、法人税等調整額(△は利益)を△2,400百万円計上する見込みとなりました。

2. 通期連結業績予想の修正

(1) 2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日~2021年12月31日)

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,000	百万円 5,500	百万円 4,000	円 銭 27.25
今回修正予想(B)	66,000	6,900	7,800	53.13
増減額(B-A)	1,000	1,400	3,800	—
増減率(%)	1.5	25.5	95.0	—
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	54,004	3,063	2,615	17.83

※従来「特別損失」に表示していた「固定資産除却損」について、当連結会計年度より「営業外費用」に表示する方法に変更しています。2020年12月期の経常利益についても、当該表示方法の変更を反映した組替後の数値を記載しています。

(2) 修正の理由

主力の合金鉄事業において、製品需要が堅調であり販売価格も高いレベルで推移していることから、通期連結業績予想が前回発表予想を上回る見通しとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、一部顧客との取引において、製品市況の変動による損益の大幅な変化を抑制する仕組みを取り入れたことで、将来の業績の安定化が見込まれることを主要因として、上記「1. 繰延税金資産の計上とその内容」に記載のとおり、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額(△は利益)△2,400百万円を計上する見込みとなりました。

これらの理由により、上記のとおり通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しており、多分に不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と大きく異なる場合があります。

以上